

コード	401040701
記入日	H23.8.3

課コード	116
課名	水産課
課長名	太田 均
担当者	石司 泰栄

事務事業事前評価表

作成年度	平成 23 年度
------	----------

評価対象事業名称	地域漁業収益力向上事業費補助事業
----------	------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40104	基本事業名称	漁業経営近代化の推進	目コード	2
事務事業コード	4010407	事務事業名称	意欲ある漁業者チャレンジ活動実践事業費	細目コード	1329
関連計画					法令・条例規則等

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) グループ (協業体)	(対象指標1) 1グループ			
(対象2)	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・ 神部漁協管内の養殖業者グループ (五島まるしんぶり生産者グループ) は、餌、肥満度、肉質など基準に統一したブランド魚「五島まるしんぶり」を生産・出荷している。これまで活魚出荷を主体としていたが課題があるため、鮮魚出荷体制を確立するために機械化を図り、出荷作業の効率化、迅速化、省力化を促進し生産者の所得向上を目指す。	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 補助申請件数	1件	計画申請者数	平成23年度
	②			
	③			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・ 鮮魚出荷体制の効率化、迅速化、省力化を図るため、自動計量印字器、自動氷うち機、水運搬容器を導入する。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 自動計量印字器	1基		平成23年度
	② 自動氷うち機	1基		平成23年度
	③ 水運搬容器	8台		平成23年度

実施 (DO)

	単位	全体計画	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		H 23 ~ H 23							
活動指標	件	1	1						
成果指標	基	1	1						
	基	1	1						
	台	8	8						
総事業費 C (A+B)	千円	4,215	4,215						
直接事業費 A	千円	3,515	3,515						
人件費 B	千円	700	700						
内訳	従事職員数	人	0.1						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	4,215	4,215						

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	事業の緊急性・必要性	養殖魚は活魚出荷が主流であったが、ロスが多く、効率が悪いため、鮮魚出荷体制へシフトし、漁家経営を改善させる必要がある。
	類似事業との関連	類似事業はない。
	費用対効果	出荷作業の省力化により、1日に鮮魚で出荷できる数量が約3倍に増大できることで、活魚出荷の制約により断っていた注文にも対応が可能となり、漁家経営の安定化につながる。

2次評価	鮮魚出荷体制を確立させることで漁家経営の安定化につながる事業である。
------	------------------------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●			計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する		●		次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。